

WAKABA

令和8年4月30日発行 文責:近藤

特別支援教育は、障害のある幼児児童生徒の自立や社会参加に向けた主体的な取組を支援するという視点に立ち、幼児児童生徒一人一人の教育的ニーズを把握し、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善又は克服するため、適切な指導及び必要な支援を行うものです。通常の学級にも障害のある子供は多数在籍しており、特別支援教育の重要性は更に高まっています。

共生社会の形成に向けて、障害者の権利に関する条約に基づくインクルーシブ教育システムの理念が重要です。インクルーシブ教育システムにおいては、同じ場で共に学ぶことを追求するとともに、個別の教育的ニーズのある幼児児童生徒に対して、自立と社会参加を見据えて、その時点で教育的ニーズに最も的確に応える指導を提供できる、多様で柔軟な仕組みを整備することが重要です。

本校におけるセンター的機能の発揮は、地域の小中学校等にて、一人でも多くの障害のあるお子さんが通常の学級や特別支援学級で生き生きと学んでいくことができることを目指し、発揮することに重点をおいております。

センター的機能の発揮の要請を行う際には、まず、校内委員会で検討を行っていただいた上で、本校にセンター的機能の要請をいただくようお願いします。

地域の皆様や教育関係者の皆様とともに、「共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システムの構築」を推進していきたいと考えます。よろしくお願いします。



わかば支援学校 校長 金丸 学

教えて！

わかばちゃん

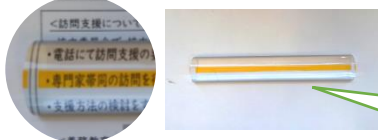


学習に困難が見られる子どものための支援方法について

新年度がスタートしました。今回のおたよりでは、特別支援学級でも通常学級でも活用できるかもしれない支援方法や支援グッズについて紹介します。

カラーバールペ

文章にカラーラインをあてることで、読む行が明確になる道具です。文字が拡大されるので、読む位置がより強調されます。文字は拡大されませんが、リーディングトラッカー(平面のもの)もあります。



撮影、プリント配付

黒板のどこを書き写しているか分からなくなってしまう場合は、一人一台端末等で黒板を撮影したり、授業前に授業内容のプリントをあらかじめノートに貼っておいたりすると、板書の負担が減り、授業内容の理解がすすむこともあります。



ラインの色がいくつかあります。
見やすい色！

見やすい色

黒地に白の文字

黒地に黄色の文字

クリーム色に濃い灰色の文字

薄い緑地に濃い緑の文字

青地に白の文字

見やすいと言われている色味の一例です。子どもにとって見やすい色を考えてみましょう。※HPでカラー版が見られます。

【参考文献】

・井川典克/監修 高畑脩平・奥津光佳・萩原広道・特定非営利活動法人はびりす/編著 『みんなでつなぐ読み書き支援プログラム』 クリエイトかもがわ
・文部科学省 『色覚に関する指導の資料』

*** わかば支援学校のセンター的機能について ***
 ◎訪問支援 ◎研修支援 ◎学校見学 ◎教育相談 ◎体験学習

《対象地域》
 韮崎市、南アルプス市、北杜市、甲斐市、
 中央市、昭和町

障害のある子どもたちの指導、支援に悩んだり困ったりして、
 園内、校内みんなで考えても解決策が見つからない時

就学・進学先等について
 検討している時に

「訪問支援」、「教育相談(担任相談)」

「学校見学」「授業体験」「教育相談」

教員が特別支援教育を十分に理解して
 子どもにかかわるために

☆事前に本校へ電話、FAX、メール等でご連絡ください。
 ☆電話やメールでのご相談は随時お受けしています。

「研修支援」

就学・進学に向けて

義務教育段階(小・中)

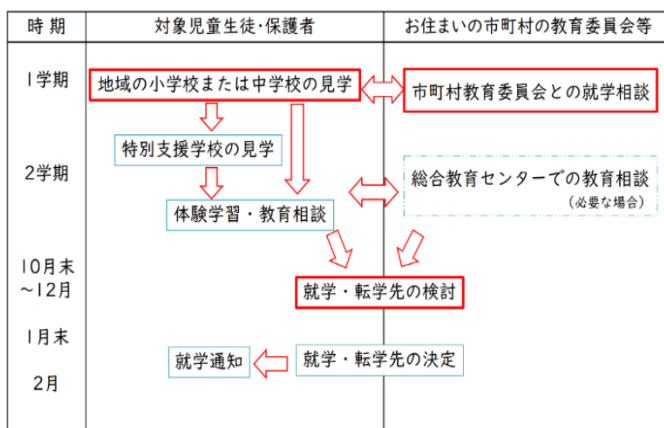
- ◎お住まいの地域の教育委員会とよく相談してください。
- ◎本校の見学だけでなく、居住地域の小学校・中学校も見学した上で、検討されることが望ましいです。
- ◎本校は、学校見学と教育相談を分けて実施しております。
学校見学→6月開始。対象学部を中心とした見学と学部概要説明を行います。
教育相談→9月開始。本校を希望する方、迷われている方は、必ず申し込んでください。お子さんのことを詳しくお聞きします。

高等部受検

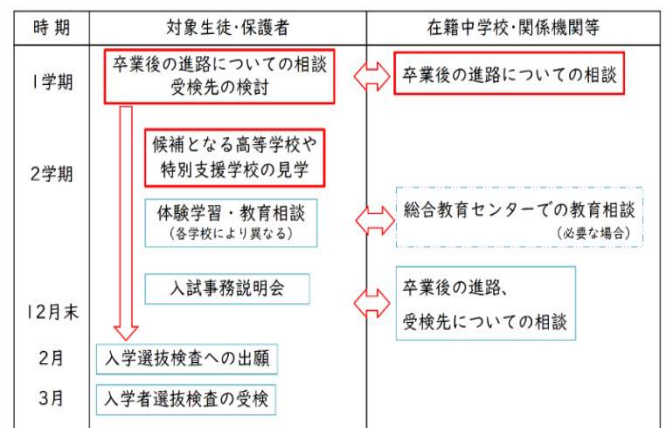
高等部は義務教育ではありませんので、入学者選抜検査があります。進路選択には様々な進路の方向を知ることとともに、本人の希望がとても重要です。1学期中に、「本校高等部の受検を検討している皆様へ」をHPに掲載します。本校の教育相談の流れなども記載してあります。ぜひご覧ください。

本校では、今年度もオープンスクールは実施しません。まずは、本校ホームページや学校概要の紹介動画(5月中に掲載予定)を視聴いただき、学校の様子を知っていただきたいと思います。

【小学校や中学校、支援学校への就学・転学について】



【高等学校・支援学校高等部の受検までの流れ】



山梨県立わかば支援学校

〒400-0226 南アルプス市有野3346-3

TEL:055-285-1750 FAX:055-285-5827

担当:インクル推進部(五味 優紀 鮫田 直子 田中めぐみ 近藤 瞳)

【URL】 <http://www.wakabay.kai.ed.jp/>

【E-Mail】 wakaba-yg@kai.ed.jp

受付時間 月・火・水・木 9:30~16:30

